



文書伝道部ニュース

3月号

2023.3.9 発行

テーマ聖句 「御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい。とがめ、戒め、励ましなさい。忍耐強く、十分に教えるのです。」 テモテの手紙 第二 4章 2節

キリストは、エルサレムをその民とともに救うためにおいでになった。しかしパリサイ人の誇り、偽善、ねたみ、敵意が主の目的の達成をさまたげていた。…イエスは、ご自分があげられるカルバリーに、十字架が林の木々のようにたくさん立つのをごらんになった。主は、あわれな住民が拷問台や十字架で苦しめられ、美しい場所が荒らされ、宮が破壊され、その巨大な壁が一つの石もほかの石の上に残されず、都は畑のようにたがやされるのをごらんになった。 『各時代の希望』下巻第63章

今月の言葉

寒かった季節も少しずつ暖かさを感じる3月になりました。巻頭言は『各時代の希望』からとらせていただきます。今月の言葉は祈りについて書きました。

「何でも願う事が叶えられる」と言われたら「お金」「健康」…何を願いますか。イスラエル王国3代目の王ソロモンに神はこう言われました。「何でも願うがよい、あなたに与えよう」(歴代誌下 1:7)。それに対するソロモンの願いは「今このわたしに知恵と識見を授け、この民をよく導くことができるようにしてください」というものでした(歴代誌下 1:8~12)。この願いはすぐに聞かれました。(列王記上 3:5~15 参照) 私たちはソロモンの知恵を「箴言」や「コヘレトの言葉(伝道の手紙)」にみることができます。

アブラハムは信仰の父と呼ばれるにふさわしい歩みをしました。アブラハムが75歳の時、神は「あなたを祝福し、あなたの名を高め、祝福の源となる」(創世記 12:2)と約束されました。アブラハムはその約束を信じ、生まれ故郷を離れて、行く先々で人々の祝福のために生き多くの国民から慕われる人物となりました。アブラハムの祝福は、どんな人にも向けられました。それが良く現れているのが、悪に満ちたソドムに向けられた執り成しの祈りでした(創世記 18:16~33)。

私達にとっての祈りの模範は、何と言ってもイエス・キリストです。キリストは、こう言われます。「求めなさい。そうすれば、与えられる」と(マタイ 7:7)。キリストはこの言葉通りの祈りのお方でした。

今年1月11日~21日まで「10日間の祈り」が全世界で行われました。私はこの10日間の祈りで、グループで祈ることの大切さを強く感じました。この10日間の5日目に「早起きされるイエス」と言うテーマがありました。「イエスは『日の出るずっと前』(マルコ 1:35)に起き上がり、静かに孤独な場所を見つけて、御父と話し、御父の言葉に耳を傾けられました」とありました。キリストが父との交わりにより心に火をつけられ、その火は弟子達に及びました。キリストが薦められたのは聖霊を求める祈りでした。

「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして…わたしの証人となる」(使徒言行録 1:8)。弟子達の熱い祈りに対して、神はすぐに答えられました。「すると、一同は聖霊に満たされ、霊が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した」(使徒言行録 2:4)。その後「すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業としるしが行われていたのである。…こうして、主は救われる人々を日々仲間に加えて一つにされたのである。」(使徒言行録 2:43~47)

E・G・ホワイト著『祈り』に「神の民が個人として、また教会として、熱心に、誠実に祈り求め続けるならば、神は必ず答えてくださいます。そして神の民の間に大いなることが起きます。聖霊がくだり、神の民に力を与え、霊的に成長させていく働きが力強くなされる時、世の人々はそのことに大きな感化を受けることでしょう」と書かれています(7ページ)。私達も祈りにおいて神様の力を体験したいと思います。

文書伝道部 次長 池田義生

■お知らせ

■活動報告に記載する内容について

コロナウイルスの感染拡大が進む中、特別措置として、電話や手紙などの通信手段を用いての伝道時間を、お働きの時間としてご報告いただくようにしました。本措置に関しては、今後コロナ関連の規制が緩和されてからも継続いたします。

報告していただく時間については、原則的に顧客1人に対する対応時間を1回当たり30分といたします。手紙を書いた時間や電話で話した時間などが30分以上であった場合は、実際の時間をご報告ください。

■文書伝道部全国大会開催予定のお知らせ

5月12日(金)～14日(日)に文書伝道全国大会を開催予定です。スケジュールを同封しております。文書伝道者Aの方には招待状、Bの方には案内状を同封しています。どうぞ、ご確認ください。

なお、志願書が未提出の方には案内を同封しておりませんので、事情があって志願書の提出が遅れている方は、文書伝道部までご連絡くださいますようお願いいたします。

今回の大会は、対面で行います。横浜までお越しになれない方のためにオンライン配信を予定しておりますが、ご視聴のみとなります(ご発言等はできません)のでご了承ください。つきましては、ぜひ会場までお越しくださいますようお願いいたします。

■サインズ121周年感謝会とサインズ講演会開催のお知らせ@立川教会

現在、文書伝道部では、121年にわたるサインズを通しての文書伝道の歴史を振り返り、神様に感謝する式典を、5月28日(日)に立川教会で行うことを計画しています。

また、これに先立ち、2023年にサインズで連載された五十嵐弘志さんによる講演会が、5月27日(土)に立川教会との共催で行われる予定です。

詳細は来月のニュースでお知らせしますが、ぜひ今から予定を確保していただければと思います。現時点での計画をお伝えします。また、特に講演会には、サインズ購読者の方をお誘いください。

■新刊書籍の案内と世界伝道文書一斉配布のお知らせ

福音社の新刊『人生という舞台が回るとき』(税込み定価600円、文伝者価格税込み定価300円)の販売が2月27日から開始しております。次の発行予定は『希望の羅針盤2』(税込み定価550円、文伝者価格税込み定価275円)ですが、印刷会社の繁忙期につき、納品日が未定となっております。現時点で4月上旬の発行を見込んでいます。これについては、4月のニュースで詳細をお知らせいたします。

また、この2つの新刊は4月22(土)～29(土)に予定されている世界伝道文書一斉配布日・強化週の対象書籍にもなっており、いずれも10冊セットで4,000円で販売する予定です(1教会当たりの注文上限は3セットです)。ご了承ください。幸いです。

■三育協会の振込用紙についてのご案内

これまで三育協会の振込用紙は、基本的にサインズの支払いや大口の支払いにおいて後納の必要がある場合のために提供してまいりましたが、このたび振替口座を閉じることとなりました。今後につきましては、振り込みや後納の必要がある場合には、ご自分のゆうちょ口座の振込用紙や銀行口座等、別の手段をご用意ください。ご不便をおかけして申し訳ありませんが、ご理解の

ほど、どうぞよろしくお願いいたします。なお、現在お持ちの三育協会の振込用紙は破棄をお願いいたします。

■新トラクト「しばらく休みなさい」注文開始のお知らせ

河原久牧師著の新トラクトが発行されました。アドベンチストの特殊教理の1つである死後の状態を、分かりやすく伝えるメッセージです。納期の関係で同封のサンプルは文書伝道部で印刷したものとなっておりますので、ご了承ください（実際にお用いいただくトラクトについては、印刷会社で刷ったものをお届けいたします）。

このほか、一昨年発行した「痛みを抱えて働くあなたに！」と「エコかエゴか」のサンプルも同封いたします。こちらは、在庫がたくさんありますので、ぜひ文書伝道者の皆様にお用いいただければと思いご案内する次第です。

また、ご好評につき、『宗教』に頼らない生き方』を増刷いたしました。ご活用ください。どのトラクトも、ご注文はABCまでお願いいたします。

■トラクト注文数の上限について

トラクトを皆様にお用いいただく目的で、文書伝道者用の無料トラクト（送料自己負担）は、1種類の注文上限枚数を800枚とさせていただきます。登録資格（AとB）によるトラクトの注文枚数の上限に差はありません。配布したトラクト枚数は必ず報告書にてご報告くださいますようお願いいたします。

■『愛に出会った！』文伝者価格年内継続のお知らせ

昨年発行された『愛に出会った！』の文伝者価格を半額にすることについて、当初2023年3月末までとしておりましたが、2023年12月末までに延長いたします。どうぞご利用ください。

■2023年1月15日文書伝道部新年献身会見逃し配信のお知らせ



討議内容（浦島靖成）
※限定配信となっております。



福音社からの時間



ABCからの時間・福音社のための特別祈祷

「All Rush Japan YouTube チャンネル」の再生リスト

「2022年オンライン文書伝道全国大会見逃し配信」からも検索してご覧頂けます。

■図書館寄贈準備プロジェクト延期のお知らせ

1月の文伝献身祈祷会でご案内いたしました「図書館寄贈準備プロジェクト」は、都合により延期することになりました。ご案内できることになった際に、改めてお知らせいたします。

■『その「宗教」は本物か』販促キャンペーン特典対象者のお知らせ

2月末までの一般販促キャンペーン対象者は北昭夫さんです。

■あかし

中丸陽南（熊本教会）

ある安息日の午後、友達の家に行き、友達の娘さんにも会うことができ、私と同じくらいの歳で、仲良くなり、たまたま、ダイエットの話で盛り上がり、NEWSTART のトラクトを渡すことができました。また、後日郵便局にて、ABC の自動引き落としの手続きをした際に、窓口の方に NEWSTART のトラクトを渡すことができこれらのことに感謝しました。これからも、トラクトを持ち歩き、NEWSTART を実践すると共に伝道していこうと思いました。

毎週教会で行われている祈禱会で『天つ家郷』を読んでいます。祈禱会にお誘いした教会の人が私から本を買って下さり、祈禱会に参加して下さったことにも感謝しました。

■月間報告

聖書通信講座申し込み : 2 件 (2023 年累計 2 件)

最も販売数の多かった本 (3 月)

- | | | |
|---------|---------------------|--------|
| 第 1 位 : | 『ベッドタイムストーリー3 巻セット』 | (28 冊) |
| 第 2 位 : | 『その「宗教」は本物か』 | (18 冊) |
| 第 3 位 : | 『愛に出会った!』 | (9 冊) |

■祈りのテーマ

- ※日々聖霊を求める祈りを通して個人的リバイバルが与えられますように
- ※新型コロナウイルスの感染拡大が終息しますように
- ※継続した文書伝道者の働きが神様の御心の内に拡大しますように
- ※全国の文書伝道者の働き、またユースラッシュがコロナ禍でも進展していけますように